

組織運営において誰もが陥る問題を解決する「識学」という考え方

経営者のための 『伸びる会社の作り方』

参加
無料

社長がやってはいけないこととは？

「誤解と錯覚」を解きほぐせば、社員は成長し、会社はもっと伸びます。



今年2月に東京/3月に大阪で開催し、いずれも100名以上の方々にご参加頂きました。

常に成長し続ける組織を作る手法

環境や社員のスキルや意欲に依存せず、成長し続ける組織にはある共通点があります。

それは、正しい組織運営ができるリーダーの存在です。

組織運営には正しい方法が存在します。それを少しでも身に付けて頂く事が、本セミナーの目的です。

日時

2017年 **6月23日(金)**
14:00~16:00 (13:30開場)

主催

株式会社識学

2015年設立
「識学」を用いた経営・組織コンサルティング、
トレーニングを実施
200社以上の導入、80%以上のリピート

場所

西宮商工会館 2階大会議室
〒662-0854 兵庫県西宮市櫛塚町2-20

こんな事でお悩みの方にオススメです

- ✓ 任せられる幹部がいない。
- ✓ チームで成果を出せていない。
- ✓ 部下が育たない。辞めてしまう。
- ✓ 細かく自分が指示をしないと組織が回らない。
- ✓ 個人力への依存から組織力へ転換したい。

書籍のご紹介

伸びる会社は「これ」をやらない！
当社代表取締役 安藤広大 著



詳細は裏面へ

当セミナーの構成

I 理論のご紹介

根拠を理解していなければ、再現性がなく、セミナー終了後には、使えなくなります。自身の組織でも使えるように、時間いっぱい、原理原則をお伝えします。

II 実践の機会

理論を深くご理解頂き、正しくご活用頂くために、ケーススタディをご用意しました。この疑似体験を通じて、少しでも多く、『正しい組織運営手法』に触れてください。

理論

20分

識学とは？

～組織運営の問題は「誤解」や「錯覚」から生まれる。～

組織内に発生する誤解や錯覚の事例

- ・社員A「この仕事はBさんだ」社員B「この仕事はAさんだ」
- ・課長「この結果ではだめだ」社員「これでいいと思っていました」といようなものです。

識学とは、こういったことがなぜ発生し、どのようにすれば解決していくことができるか？の答えを持っている学問です。

実践

100分

「明日からのマネジメントに使える100分ワーク」

組織内で下記のようなことが起きていませんか？

- ・優秀なプレーヤーを管理職に昇格しても、なかなか成果が上げられない
- ・上司の指示に従わない部下がいる
- ・当事者意識がなく組織や部署を批判する社員がいる
- ・部下に嫌われたくないと思っている上司がいる

ワークを交えながら解決策を提示していきます。

講師

株式会社識学 大阪支店 奥田和広

1975年大阪生まれ 一橋大学卒業後、上場ファッションメーカー、化粧品メーカー、シンクタンクなどで勤務。事業責任者（取締役）として最大170人の組織マネジメントに携わる。組織マネジメントのトライアンドエラーを繰り返す中、識学と出会い、これまでの管理手法の過不足が明確になり、識学があらゆる組織の課題解決になると確信し同社に参画。

下記のいずれかの方法でお申込みください。

- ① 左記、QRコードを読み取り、応募ページからお申込み
- ② 「識学」を検索⇒弊社HP⇒応募ページからお申込み
- ③ 下記、必要事項を記入⇒FAXでお申込み



会社名	※必須	TEL	※必須
役職	※必須	メール アドレス	※必須
氏名	※必須	ご同伴者	

FAX 03-5539-4532

(お問い合わせ先)
株式会社識学 大阪支店
TEL 06-4400-6231
Mail kazuhirookuda@shikigaku.com